

北海道ドローン選手権事業完了報告書

北海道ドローン選手権 実行委員会

1. はじめに

9月22日(土)に開催しました第2回北海道ドローン選手権(Hokkaido Drone Championship)では、研究分野でドローン活用に取り組んでおられる諸氏をお迎えし無事に終えることができました。参加者および関係者に多大なるご協力とご支援を頂き感謝を申し上げます。

本選手権はドローン関連技術の開発と新分野での応用を視野に入れた競技会を開催することにより、これらの成果が発展的に継続することを目的としています。そして、この技術は将来に向け広大な北の地に必須となる技術だと確信しております。さらにはIoT(Internet of Things)時代に向け、新たな事業に繋がればとも考えています。今回の開催では準備不足等の中ご不便をお掛けしたことも多々有ろうかと思いますが、今後の開催に向け実りある大会であったと考えております。

今後とも今年度同様にご協力とご支援を頂きます様にお願ひ致します。

北海道ドローン選手権 実行委員長 小川 博(旭川ICT協議会 会長)

2. 会場及び日程

会 場 : 北海道農業センター(愛称:花菜里ランド)(旭川市神居町雨紛7)

準備・練習日 : 2018年9月21日(金)

開 催 日 : 2018年9月22日(土)

詳細日程

9月21日(金) 会場設営, 公開練習

10:00 ~ 13:00 会場設営

13:00 ~ 17:00 公開練習(希望チーム)

9月22日(土) 選手権

9:00 受付開始

10:00 開会式(実行委員長挨拶, 競技説明, 競技順の籤引き)

11:00 競技開始(各チーム10分テスト + 12分競技)

雨天のため, 中断を挟みながら競技

駐車スペース横において, ドローン操縦体験も実施

14:30 表彰式・閉会式(講評)・記念撮影

18:00 懇親会

3. 競技会場の設定

設置した競技会場とその写真を以下に示す。



図1 競技会場（白線内が飛行エリア）



図2 会場写真1 (全体)



図3 会場写真2 (一文字)



図4 バルーン写真1 (豚はダミー)



図5 バルーン写真2 (鹿はダミー)

4. 参加チーム（競技順で記載）

① 北海道情報大学

長尾 光悦, 渋谷 弘貴

② 北見工業大学 A チーム

鈴木 育男, 平田 英明, 佐藤 航

③ 北海道大学自律系工学研究室

山本 雅人, 賀川祐太郎, 中元 陽介, 渋谷 尚寛, 泉 一成, 平田 健二

④ 北海道科学大学

川上 敬, 櫻井 悠渡, 武田 一樹

⑤ 北見工業大学 B チーム

鈴木 育男, 松本 将治, 内田 陽介

⑥ 旭川工業高等専門学校

以後 直樹, 花房 竜馬, 長瀬 康斗, 板坂 優人

5. 競技結果

競技の持ち時間は、飛行時間と計数処理時間を合わせて 12 分間である。「飛行方法」、「照明灯回避方法」、「着地点誤差」、「計数方法」、「計数結果」、「飛行時間」、「高さ・領域違反」について、事前に提示された得点基準に沿って採点される。抽選により決定した競技順に従い実施した競技結果は以下の通りである。

第 2 回北海道ドローン選手権 得点集計表

競技順	チーム名	飛行方法	回避方法	着立地点	計数処理	計数結果	飛行時間	高さ違反	領域違反	総得点
1	北海道情報大学	8	4	6	6	6	10	2	1	37
2	北見工業大学Aチーム	4	2	6	6	10	10	0	0	38
3	北海道大学	8	4	0	10	8	10	0	0	40
4	北海道科学大学	6	4	6	6	2	10	0	0	34
5	北見工業大学Bチーム	4	2	10	6	1	10	1	1	31
6	旭川工業高等専門学校	8	4	6	10	6	10	0	1	43

採点結果に基づいて厳正な審査を行い、各賞を下記のとおり決定した。

- 優 勝 : 旭川工業高等専門学校
- 準 優 勝 : 北海道大学自律系工学研究室
- 第 3 位 : 北見工業大学 A チーム
- 特 別 賞 : 北海道情報大学
北海道科学大学
- アイデア賞 : 北見工業大学 B チーム

6. 記録等



図6 受付



図7 開会式



図8 競技中その1



図9 競技中その2



図10 競技中その3



図11 表彰式